

1月26日：ベトナム株は続落し、VN指数は30ポイント近く下落

火曜日のベトナム株は続落し、全てのセクターに売りが広がった。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は2.57%安の1,136.12ポイントで引けた。

同指数は朝方に3%以上下げた。この日は395銘柄が売られ、そのうち22銘柄がストップ安を付けた。一方で78銘柄のみ上昇し、残り23銘柄は変わらずだった。

「マーケットでの調整売りは今後も続くだろう。だが、VN指数は週後半に回復する可能性がある。また昨年第4四半期の企業決算に基づき、セクター毎の銘柄選別がより鮮明になるだろう」（バオベト証券のデイリーレポート）

「さらにVN30指数やVNFinLeadといった指数の組み入れ銘柄入れ替えは、今週の株式市場に影響を与えた」（バオベト証券）

大型株も大きな下げを記録した。VN30指数は2.53%安の1125.09ポイントだった。

同指数の構成銘柄のうち、26銘柄が下落、3銘柄のみ上昇し、そのうち1銘柄が+7%とストップ高を付けた。

FLCファロス建設（ROS）は6.78%高となお上昇を続けた。

その他上昇した残り2銘柄は軍隊商業銀行（MBB）+1.59%と、ノブランド不動産投資グループ（NVL）+1.25%だった。

軍隊商業銀行は朝方に売られたが、後場に値を戻した。

投資家は継続して銀行、証券、石油ガス関連銘柄から資金を引き揚げ、建設、不動産、製造、公益事業、情報技術、小売関連株も利益確定売りに押された。

値下がり率トップ5には、ビンググループ（VIC）-3.15%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-6.93%、ベトインバンク（CTG）-6.25%、ベトナム投資開発銀行（BID）-4.6%、ベトコムバンク（VCB）-1.56%が含まれた。

ハノイ市場では、HNX指数が1.74%安の227.82ポイントだった。

HXN30 指数も 3.74% と大幅安し、348.27 ポイントで引けた。同指数は朝方 5% 以上売られた。

だが依然として流動性は高く、両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売買高が 10 億 4,000 万株、売買代金は 20.1 兆ドンになった。

外国人投資家はなお両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越し、金額にしてホーチミン市場で 1527 億 2,000 ドン、ハノイ市場で 19 億 5,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。